

■ 好天に恵まれ、盛大に元気森まつりが開催される

5月23日と24日の2日間にわたって、「芦別林産フェスティバル元気森まつり」が道の駅スタープラザ芦別特設会場で開催されました。

これは、林業のまち・芦別を市内外の人に知ってもらい、木に親しんでもらおうと林業関連団体の主催により毎年開催され、今年で12回目。

2日間とも好天に恵まれ、会場で

は、子どもたちが巣箱作りや木のアクセサリー作りに挑戦したほか、丸太切り大会や市内の木工芸作家によるチェーンソーアートなどが行われました。

また、市内で採れたウドやフキノなどの山菜を求めて、多くの市民の皆さんが行列をつくるなど、会場は大勢の人たちでにぎわいました。



■ チャレンジデー 今年も敗北したもの参加率は過去最高を記録

スポーツの振興を目的として、全国と同規模の自治体同士がスポーツ行事への住民の参加率を競う「チャレンジデー2015」（笹川スポーツ財団主催）が、5月27日に行われました。

今年も、本市と秋田県五城目町、熊本県あさぎり町の3自治体による対戦となりました。本市は参加率38.0%と、

昨年35.9%を上回り過去最高を記録しましたが、3自治体中3番目の成績に終わり、5月28日から1週間、両町の旗を市庁舎ポールに掲げました。

芦別市内ではこのほか、「芦別版ミニチャレンジデー」として、46事業所、4町内会が参加しての対戦も行われ、ラジオ体操やパークゴルフ、ソフトテニスなど市民の皆さんは好天の下、心地よい汗を流していました。



■ 高齢者大学に「ガーデニング部」、図書館の花壇を整備



生きがいや健康づくりなど学習の場として開設している「高齢者大学」にこのほど園芸ガーデニング部がつくられ、5月31日、市立図書館の花壇整備を行いました。

これは、活動場所である市民会館が7月から耐震化工事で使用できなくなり、代わりに市立図書館を活動

の場とすることから、ボランティアを買って出たものです。

この日は、約30人が集まり、ペチュニアとアゲラタムの花の苗260本を植えたほか、市民駐車場の外構の雑草取りなどを行いました。今後は大学の活動日に関わらず、水やりや雑草取りなどを行うとのこと。

■ JTマーヴェラスが芦別合宿。今月20日からはサンダーズも

実業団の女子バレーボールチーム「JTマーヴェラス」が、6月22日から1週間、7年連続となる芦別合宿が行われました。

同チームは昨シーズンV・プレミアリーグへの昇格はならなかったものの、今年5月に行われた黒鷲旗全日本男女選抜バレーボール大会で優勝。今回の油谷体育館での芦別合宿は、来

シーズンのV・プレミアリーグ復帰に向けて、連日厳しい練習が続く中身の濃い合宿となりました。

また、7月20日からは昨シーズンの男子V・プレミアリーグで初優勝した「JTサンダーズ」が17年連続となる芦別合宿を油谷体育館で行います。見学できる日もありますので、詳細は市体育振興係にお問い合わせください。



6月22日、市役所前で行われた歓迎セレモニーであいさつする吉原知子監督（妹背牛町出身）と選手ら一行